

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|---|------------------------------|--|---|-----------------------------|------------|
| 1 | 日本機械学会 奨励賞(研究) | 電気電子システム数理部門 准教授 高木 健 | 「モアレ縞を用いた微小変位可視化メカニズムと画像処理を用いた計測システムの研究」が独創性と発展性に富む業績をあげたと認められたため。 | 一般社団法人日本機械学会 会長 佐藤 順一 | 平成24年4月20日 |
| 2 | こども環境学会2012年度大会 優秀ポスター発表賞 | 社会環境空間部門 准教授 千代 章一郎 大学院工学研究科 建築学専攻 博士課程前期修了生 市川 研二 工学部第四類(建設・環境系)卒業生 安原 一隆 | こども環境学会2012年度大会において「保護者による小学生児童の生活環境評価」と題するポスター発表を行い、内容・ポスターデザインともに創意工夫を凝らした優秀な発表であったと認められたため。 | 公益社団法人こども環境学会 会長 小澤 紀美子 | 平成24年4月22日 |
| 3 | 公益社団法人日本鑄造工学会 中国四国支部 片島賞 | 材料・生産加工部門 教授・松木 一弘 機械システム工学専攻 博士課程前期修了生 柏木 崇宏 材料・生産加工部門 助教 崔 龍範 教授 佐々木 元 | 「Property-Control of TiNi System Intermetallics and their Characteristics」と題した投稿論文が、平成23年のMaterials Transactions誌において特に優秀であり、中国四国支部地域の鑄造工学に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。 | 公益社団法人日本鑄造工学会 中国四国支部長 小西 正明 | 平成24年4月24日 |
| 4 | 日本船舶海洋工学会賞(論文賞) | エネルギー・環境部門 准教授 田中 進 機械システム・応用力学部門 助教 平田 法隆 | 日本船舶海洋工学会論文集第13号において発表した論文「上昇する錨鎖の横振動について」が、船舶海洋工学の学問的発展や業界技術の高度化に大きな貢献をしたとして日本船舶海洋工学会賞に値するものと認定された。 | 公益社団法人日本船舶海洋工学会 会長 谷口 友一 | 平成24年5月17日 |
| 5 | 日本船舶海洋工学会賞(論文賞) | 機械システム・応用力学部門 教授・濱田 邦裕 | 日本船舶海洋工学会論文集第13号において発表した論文「製品情報の不確定性を考慮した船舶主要目設計支援システムに関する研究」が極めて優秀であり、造船技術の発展に大きく貢献することが評価されたため。 | 公益社団法人日本船舶海洋工学会 会長 谷口 友一 | 平成24年5月17日 |
| 6 | 日本造船工業会賞 | 機械システム・応用力学部門 教授・濱田 邦裕 | 日本船舶海洋工学会論文集第13号において発表した論文「製品情報の不確定性を考慮した船舶主要目設計支援システムに関する研究」が極めて優秀であり、造船技術の発展に大きく貢献することが評価されたため。 | 一般財団法人日本造船工業会 会長 釜 和明 | 平成24年5月17日 |
| 7 | 日本海事協会賞 | 機械システム・応用力学部門 教授・濱田 邦裕 | 日本船舶海洋工学会論文集第13号において発表した論文「製品情報の不確定性を考慮した船舶主要目設計支援システムに関する研究」が極めて優秀であり、造船技術の発展に大きく貢献することが評価されたため。 | 一般財団法人日本海事協会 会長 上田 徳 | 平成24年5月17日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--|---|--|--|------------|
| 8 | IEEE ROBOTICS AND AUTOMATION SOCIETY, Best Automation Paper Award-Finalist | 電気電子システム数理部門 教授 石井 抱 | ICRA2012において発表した論文「A Real-Time Micro-PIV System Using Frame-Straddling High-Speed Vision」が優秀であると認められたため。 | Nikos Papanikolopoulos General Chair, ICRA 2012 Kevin Lynch Awards Chair, ICRA 2012 | 平成24年5月17日 |
| 9 | IEEE ROBOTICS AND AUTOMATION SOCIETY, Best Automation Paper Award-Finalist | 電気電子システム数理部門 准教授 高木 健 | ICRA2012において発表した論文「A Real-Time Micro-PIV System Using Frame-Straddling High-Speed Vision」が優秀であると認められたため。 | Nikos Papanikolopoulos General Chair, ICRA 2012 Kevin Lynch Awards Chair, ICRA 2012 | 平成24年5月17日 |
| 10 | IEEE ROBOTICS AND AUTOMATION SOCIETY, Best Automation Paper Award-Finalist | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期1年(平成24年3月末まで在籍。現在休学中) 小島 基史 | ICRA2012において発表した論文「A Real-Time Micro-PIV System Using Frame-Straddling High-Speed Vision」が優秀であると認められたため。 | Nikos Papanikolopoulos General Chair, ICRA 2012 Kevin Lynch Awards Chair, ICRA 2012 | 平成24年5月17日 |
| 11 | 情報処理学会中国支部 奨励賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期修了生(現・株式会社リコー勤務)・左山 紘平 | 平成23年度電気・情報関連学会中国支部(第62回)連合大会において「マルチビット埋込みと誤検出率指定が可能な画像電子透かし法」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | 情報処理学会中国支部 支部長 三池 秀敏 | 平成24年5月17日 |
| 12 | 日本塗装技術協会賞 塗装工学編集委員長賞 | 物質化学工学部門 准教授 矢吹 彰広 | 塗装工学誌第46巻第8号に掲載された論文「自己修復性防食コーティング」が、塗装・塗料分野周辺分野の発展向上に寄与するもので特に優秀と認められたため。 | 日本塗装技術協会 会長 今井 八郎 | 平成24年5月25日 |
| 13 | 平成23年度 電子情報通信学会中国支部奨励賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期2年 藤井 淳広 | 平成23年度電気・情報関連学会中国支部(第62回)連合大会において「関連情報に基づく離散ウェーブレット領域における情報埋込み法」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | 一般社団法人電子情報通信学会中国支部 支部長 古津 年章 | 平成24年5月25日 |
| 14 | 一般社団法人日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 ROBOMECH表彰 | 電気電子システム数理部門 教授 石井 抱 | ロボティクス・メカトロニクス講演会2011で発表した研究「振動駆動型負荷感応無段変速機を用いた完全密閉型バルブの開発」が特に優秀でありロボティクス・メカトロニクス部門の発展に寄与するところ大と認められたため。 | 一般社団法人日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 部門長 吉灘 裕 | 平成24年5月28日 |
| 15 | 一般社団法人日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 ROBOMECH表彰 | 電気電子システム数理部門 准教授 高木 健 | ロボティクス・メカトロニクス講演会2011で発表した研究「振動駆動型負荷感応無段変速機を用いた完全密閉型バルブの開発」が特に優秀でありロボティクス・メカトロニクス部門の発展に寄与するところ大と認められたため。 | 一般社団法人日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 部門長 吉灘 裕 | 平成24年5月28日 |
| 16 | 日本塑性加工学会 平成24年度日本塑性加工学会賞「学術賞」 | 機械システム・応用力学部門 准教授 岩本 剛 | 数値シミュレーションと実験の両側面からTRIP鋼の相変態に伴う塑性変形挙動を評価する一連の業績が優れていると認められたため。 | 一般社団法人日本塑性加工学会 会長 石川 孝司 | 平成24年6月7日 |
| 17 | 日本塑性加工学会 平成24年度日本塑性加工学会賞「学術賞」 | 材料・生産加工部門 准教授 日野 隆太郎 | 「種々の板材についての成形性、成形法及び工程最適化に関する研究」が優れた業績で学術賞に値するものと認められたため。 | 一般社団法人日本塑性加工学会 会長 石川 孝司 | 平成24年6月7日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|-------------------------------|--|--|-------------------------|------------|
| 18 | 日本塑性加工学会 平成24年度日本塑性加工学会賞「論文賞」 | 材料・生産加工部門 准教授 日野 隆太郎 機械物理学専攻 博士課程後期修了生(掲載当時3年) 平原 篤 機械物理学専攻 博士課程前期修了生(掲載当時2年) 藤井 裕 材料・生産加工部門 教授・吉田 総仁 ※注:上記4名の共著論文による連名での受賞 | 日本塑性加工学会誌『塑性と加工(Vol.52, No.606 (2011), 821-827pp)』に掲載された論文「高張力鋼板のひずみ経路変化を含む張出し成形限界予測」が優れており論文賞に値するものと認められたため。 | 一般社団法人日本塑性加工学会 会長 石川 孝司 | 平成24年6月7日 |
| 19 | 土木学会 技術功労賞 | 技術センター 藤枝 洋二 | 長年にわたり人目につきにくい業務に従事し、地道な実務の積み重ねを通じて土木工学の進歩発展に功労があったと認められた。 | 土木学会 会長 山本 卓朗 | 平成24年6月14日 |
| 20 | 人工知能学会 2011年度研究会優秀賞 | 情報工学専攻 博士課程前期2年 長田 卓哉 情報工学専攻 博士課程前期2年 石田 耕平 情報工学専攻 博士課程前期2年 水田 曜平 第二類(電気・電子・システム・情報系)情報工学課程4年 杉原 康太 第二類(電気・電子・システム・情報系)情報工学課程4年 仁野 由彬 第二類(電気・電子・システム・情報系)情報工学課程4年 森山 将吾 第二類(電気・電子・システム・情報系)情報工学課程4年 森山 涼一 附属小学校教諭 中田 晋介 情報部門 教授 平嶋 宗 情報部門 准教授 舟生 日出男 | 2011年度に人工知能学会の研究会で発表されたもののうち、特に優秀であるとして研究会優秀賞を受賞した。 http://www.ai-gakkai.or.jp/jsai/info/award-sig.html | 社団法人人工知能学会 会長 西田 豊明 | 平成24年6月14日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|---|--|--|---|------------|
| 21 | 特定非営利活動法人日本オゾン協会 論文奨励賞 | 環境安全センター 助教 奥田 哲士 教授 西嶋 渉 物質化学工学部門 准教授 中井 智司 工学部 科目等履修生 廣寄 将司 | 第20回年次研究講演会での発表「非イオン性界面活性剤の生物分解性へのオゾン処理の影響」が先駆的であり、今後のオゾン利用において重要な研究と評価され、オゾン技術の向上発展に多大の貢献をしたと認められたため。 | 特定非営利活動法人日本オゾン協会 | 平成24年6月21日 |
| 22 | The 2012 International Conference on Complex Medical Engineering Best Student Paper Finalist | システムサイバネティクス専攻 博士課程後期2年 平野 陽豊 博士課程前期1年 福地 智宏 電子システム数理部門 准教授 栗田 雄一 教授 辻 敏夫 | The 2012 International Conference on Complex Medical Engineeringで発表した研究内容が優秀であると認められたため。 | Hisao Tachibana, Conference Chair, Institute of Complex Medical Engineering Jinglong Wu, Conference Chair, Institute of Complex Medical Engineering | 平成24年7月3日 |
| 23 | 軽金属学会中国四国支部 第四回講演大会 研究・開発奨励賞 | 大学院工学研究院材料生産加工部門 助教 濱崎 洋 | 7月7日に広島大学で開催された「第四回軽金属学会中国四国支部講演大会」において発表を行い、優れた内容と認められたため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 24 | 軽金属学会中国四国支部 第四回講演大会 研究・開発奨励賞 | 大学院工学研究院材料生産加工部門 教授 吉田 総仁 | 7月7日に広島大学で開催された「第四回軽金属学会中国四国支部講演大会」において発表を行い、優れた内容と認められたため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 25 | 軽金属学会中国四国支部 第四回講演大会 研究・開発奨励賞 | 機械物理学専攻 博士課程前期修了生 網井 貴史 | 7月7日に広島大学で開催された「第四回軽金属学会中国四国支部講演大会」において発表を行い、優れた内容と認められたため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 26 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 研究・開発奨励賞 | 大学院工学研究院材料・生産加工部門 助教 崔 龍範 | 「ニッケルセルメットを用いた金属間化合物分散金属複合材料の組織制御」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 27 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 研究・開発奨励賞 | 大学院工学研究院材料・生産加工部門 教授 松木 一弘 | 「ニッケルセルメットを用いた金属間化合物分散金属複合材料の組織制御」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 28 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 研究・開発奨励賞 | 機械物理学専攻 博士課程前期修了生 滝口 翔太 | 「ニッケルセルメットを用いた金属間化合物分散金属複合材料の組織制御」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |
| 29 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 研究・開発奨励賞 | 大学院工学研究院材料・生産加工部門 教授 佐々木 元 | 「ニッケルセルメットを用いた金属間化合物分散金属複合材料の組織制御」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年7月7日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--|---|--|--|------------|
| 30 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 優秀講演賞 | 機械物理工学専攻 研究生 武田 栄樹 | 「組成最適化したユビキタスTi-2.5Fe-2Mn-2Zr合金の特性評価」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属学分野の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清真 | 平成24年7月7日 |
| 31 | 一般社団法人軽金属学会中国四国支部 優秀講演賞 | 機械物理工学専攻 博士課程前期1年 松本 華穂 | 「アルミナ短繊維強化複合材料の引張特性に及ぼすシリカ添加量の影響」と題した講演が、第四回軽金属学会中国四国支部講演大会において特に優秀であり、軽金属学分野の向上に大きく貢献したため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清真 | 平成24年7月7日 |
| 32 | 第31回鹿島出版会SDレビュー2012 入選 | 社会環境システム専攻 博士課程後期3年 塚野 路哉 | 尾道に計画した住宅「HOUSE-INO」が、東日本大震災以降の建築のあり方の1つとして評価されたため。 | 株式会社鹿島出版会 代表取締役社長 鹿島 光一 | 平成24年8月1日 |
| 33 | 第24回(2012年度)粉体工学情報センター学術奨励賞(IP奨励賞) | 物質化学工学部門 教授 福井 国博 | 計測やハンドリングなど粉体工学の基盤を構築する研究やエネルギー・環境問題の解決につながる粉体工学に立脚した応用研究などの産学に貢献する優れた研究業績が評価されたため。 | 粉体工学情報センター 理事長 山田 幸良 | 平成24年8月29日 |
| 34 | The 11th International Conference on Industrial Management (ICIM 2012) EXCELLENT PAPER AWARD | システムサイバネティクス専攻 博士課程後期1年 MOHAMAD SOFITRA 電気電子システム数理部門 教授 高橋 勝彦 准教授 森川 克己 | 2012年8月29日から31日まで、東京にて開催された国際会議ICIM2012において下記論文を発表し、優れた研究論文であると評価された。なお、会議登録論文数は126編、同賞の受賞論文は11編である。 題目: Analyzing co-opetition dynamics of a complex adaptive supply network using cellular automata: A research framework | Huiwen Wang and Katsuhiko Takahashi, Chairpersons of 11th ICIM | 平成24年8月30日 |
| 35 | 第22回インテリジェント・システム・シンポジウム最優秀論文賞 | 大学院工学研究科 機械システム工学専攻 博士課程前期2年 門田 貴章 大学院工学研究院 機械システム・応用力学部門 助教 保田 俊行 大学院工学研究院 機械システム・応用力学部門 教授 大倉 和博 | 第22回インテリジェント・システム・シンポジウムにて発表した論文「スワームロボットシステムにおける協調群行動生成に関する一考察」が最も優れた論文と認められたため。 | 第22回FANシンポジウム 大会委員長 宮城 隼夫 | 平成24年8月31日 |
| 36 | 第22回インテリジェント・システム・シンポジウム 優秀論文賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期2年 縄稚 拓矢 システムサイバネティクス専攻 博士課程後期2年 脇谷 伸 電気電子システム数理部門 教授・山本 透 | 第22回インテリジェント・システム・シンポジウム (FANシンポジウム) において「CMACとGMDHを融合した非線形PID制御器の一設計」と題して発表した論文が、優れた研究論文として認められたため。 | 第22回FANシンポジウム 大会委員長 宮城 隼夫 | 平成24年8月31日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--|---|---|--|------------|
| 37 | 2012 International Conference on Power and Energy Engineering Excellent Oral Presentation Award | エネルギー・環境部門 准教授 陸田 秀実 | 2012 International Conference on Power and Energy Engineering (ICPEE 2012)において口頭発表した論文(題目: Wind Energy Harvesting Using Flexible Piezoelectric Device)が, Excellent Oral Presentation Awardに値すると認定されたため, 本国際会議にて授与されたため。 | R. Dhanasekaran, Conference Chair, ICPEE 2012 | 平成24年9月2日 |
| 38 | ICA3PP 2012 Outstanding Paper Award | 情報部門 教授 中野 浩嗣 | 12th International Conference on Algorithms and Architectures for Parallel Processing (ICA3PP)で発表した論文“An Optimal Parallel Prefix-sums Algorithm on the Memory Machine Models for GPUs”の研究内容が優れている為。 | ICA3PP 2012 Program Chair , Bernady O. Apduhan | 平成24年9月6日 |
| 39 | 平成23年電気学会 電子・情報・システム部門大会 奨励賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程後期2年 脇谷 伸 | 「閉ループデータを用いた多変数GMVC-PID制御系の一設計」と題して発表した研究が電気学会 電子・情報・システム部門大会の活性化に貢献したと認められたため。 | 一般社団法人電気学会電子・情報・システム部門 部門長 福本 亮 | 平成24年9月6日 |
| 40 | 日本ロボット学会ロボティクスシンポジウム 研究奨励賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期1年(平成24年3月末まで在籍。現在休学中) 小島 基史 | 第17回ロボティクスシンポジウムにおいて発表した論文「高速ビジョンを用いた実時間マイクロPIVシステム」がロボット学の発展に貢献する優秀なものと認められたため。 | 一般社団法人日本ロボット学会 会長 川村 貞夫 | 平成24年9月19日 |
| 41 | 軽金属学会中国四国支部 論文賞 | 物質化学工学部門 准教授 矢吹 彰広 化学工学専攻 博士課程前期2年 奥野 弘尚 | 軽金属学会誌「軽金属」に発表した論文「アルミニウムにおけるポリマコーティングの自己修復性防食作用」が極めて優秀で軽金属の学術および工業技術の進歩発展に寄与するところ多大であるため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年9月25日 |
| 42 | 軽金属学会中国四国支部 論文賞 | 機械物理工学専攻 博士課程前期修了生 田村 翔平 機械物理工学専攻 博士課程前期修了生 澄川 智史 大学院工学研究院 材料・生産加工部門 助教 濱崎 洋 大学院工学研究院 材料・生産加工部門 教授 吉田 総仁 学外者1名(近畿大学工学部 機械工学科准教授 上森 武) | 軽金属学会誌「軽金属」に発表した論文が極めて優秀で軽金属の学術および工業技術の進歩発展に寄与するところ多大であると認められたため。 | 一般社団法人軽金属学会 中国四国支部 支部長 仲井 清眞 | 平成24年9月25日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--------------------------------------|--|---|---|------------|
| 43 | 一般社団法人日本機械学会設計工学・システム部門 D&Sコンテスト優秀表彰 | 輸送・環境システム専攻 博士課程前期2年 野波 涼太 大学院工学研究院 機械システム・応用力学部門 教授 北村 充 大学院工学研究院 機械システム・応用力学部門 准教授 竹澤 晃弘 輸送・環境システム専攻 博士課程後期2年 平川 真一 | 部材接合関係が変わる複雑な構造物に対して有限要素法を適用するために新しい手法を研究・開発し、理論的研究に留まっている形状最適化計算法を実際の大型構造物に適用した研究が優秀である為。 | 一般社団法人日本機械学会設計工学・システム部門 部門長 西脇 眞 | 平成24年9月27日 |
| 44 | 平成24年度 産学官連携功労者表彰(経済産業大臣賞) | 物質化学工学部門 教授 奥山 喜久夫 | パナソニック株式会社と連携し、NEDOの「ナノ粒子の合成と機能化技術」プロジェクトの成果を活用して、空気清浄機能を持つ、長寿命なナノサイズの帯電微粒子水(ナノイー)を発生させるデバイスの開発を行った功績が顕著な為。 | 経済産業大臣 枝野 幸男 | 平成24年9月28日 |
| 45 | ITP2012 Best Poster Award | 応用化学専攻 博士課程後期3年 YE XIAOXUE(ヨウ・ギョウゼツ) 物質化学工学部門 特任教授 廣川 健 | 受賞課題である「EKS-CGEによるDNA断片の高感度分析:泳動バッファの粘度、電極配置、電解液キャリアオーバーの影響」が、分析化学分野における斬新な研究の推進を促すと評価されたため。 | 国際シンポジウムITP2012 (The 19th Electro-and Liquid Phase-separation Techniques) 大会実行委員長 Ziad El Rassi | 平成24年10月3日 |
| 46 | 日本味と匂学会 論文賞 | 大学院医歯薬保健学研究科 日本学術振興会特別研究員(PD) 曾 智 大学院工学研究院 電気電子システム数理部門 教授 辻敏夫 大学院工学研究院 電気電子システム数理部門 准教授 栗田 雄一 金沢大学理工研究域 准教授 滝口昇 大阪大学大学院工学研究科 教授 大竹 久夫 | 第45回日本味と匂学会大会において発表した研究論文「ニオイ分子のグラフ構造を利用したラットの嗅球神経活動予測モデルの提案」が優秀であると認められたため。 | 日本味と匂学会 会長 宮本 武典 | 平成24年10月4日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--|--|--|--|-------------|
| 47 | The 11th Japan/Korea Joint Seminar on Geotechnical Engineering Special Award of the Valuable Paper Presenter | 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期2年 松野隆志 | 広島YMCAで開催されたThe 11th Japan/Korea Joint Seminar on Geotechnical Engineeringにおいて発表した「The Influence of Loading Frequency on Deformation Properties of Sand under Cyclic Shear」が特に優秀な講演と認められたため。 | Chung-Ang University Professor Won-Pyo Hong | 平成24年10月27日 |
| 48 | World NAOE Forum 2012 Best Poster Award | エネルギー・環境部門・准教授・陸田秀実 輸送・環境システム専攻・博士課程前期1年・東 翔太 輸送・環境システム専攻・博士課程前期2年・渡邊 隆太 | 同賞は、World NAOE Forum 2012でオーラルプレゼンテーション及びポスターセッションを行った研究発表の中から、最も優れた論文として「Best Poster Award」に値すると認定されたため。 | 公益社団法人日本船舶海洋工学会 会長 谷口 友一 | 平成24年10月29日 |
| 49 | 日本コンピュータ外科学会 論文賞(工学賞) | 電気電子システム数理部門 准教授 高木 健 教授 石井 抱 ほか5名 | 論文「内視鏡外科用器具のためのモアレ縞を用いた力可視化メカニズム」が優秀なものと認められたため。 | 一般社団法人日本コンピュータ外科学会 理事長 北島 政樹 | 平成24年11月3日 |
| 50 | 日本化学会 第2回CSJ化学フェスタ2012 優秀ポスター賞 | 応用化学専攻 特別研究学生 石田 兼基 | 第2回CSJ化学フェスタ2012で発表した論文「近赤外光をトリガーとして一重項酸素を生成するナノ融合マテリアルの創成」が、優秀であると評価されたため。 | 公益社団法人日本化学会 会長 玉尾 皓平 | 平成24年11月6日 |
| 51 | 土木学会年次学術講演会 優秀講演者賞 | 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期2年 Macharia Martin Mwangi | 第67回土木学会年次学術講演会において「廃瓦粗骨材で内部養生した高炉B種鉄筋コンクリートはりのせん断特性について」と題して口頭発表を行った。この論文内容および講演が優れていたと評価され、受賞に至った。 | 公益社団法人土木学会全国大会実行委員会 学術部会長 添田 政司 公益社団法人土木学会全国大会委員会 委員長 水谷 法美 | 平成24年11月10日 |
| 52 | 土木学会年次学術講演会 優秀講演者賞 | 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期1年 河野 真弓 | 名古屋大学で開催された平成24年度全国大会第67回年次学術講演会において発表した「土構造物における非破壊的健全度診断技術向上に関する基礎的研究」が特に優秀な講演と認められたため。 | 公益社団法人土木学会全国大会実行委員会 学術部会長 添田 政司 公益社団法人土木学会全国大会委員会 委員長 水谷 法美 | 平成24年11月10日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|--|----------------------------------|---|--|-------------|
| 53 | 土木学会年次学術講演会 優秀講演者賞 | 社会環境空間部門 准教授 塚井 誠人 | 土木学会全国大会にて発表した以下の論文について、優秀な発表と認められた為。 『変動する流動を踏まえた駅前広場内の歩行者混雑度の推移(平成24年度土木学会全国大会(第67回)年次学術講演会論文集)』 | 公益社団法人土木学会全国大会実行委員会 学術部会長 添田 政司 水谷 法美 公益社団法人土木学会全国大会委員会 委員長 水谷 法美 | 平成24年11月10日 |
| 54 | 応用地域学会 2012年度坂下賞 | 社会環境空間部門 准教授 塚井 誠人 | 社会資本の生産性推計を行った一連の研究に対して、手法の新規性と、得られる知見の政策的有用性が評価された為。 主な業績:『長期記憶性を考慮した社会資本の生産性測定(2007年土木学会論文集)』 | 応用地域学会 会長 黒田 達朗 | 平成24年11月17日 |
| 55 | 日本セラミックス協会第19回ヤングセラミストミーティング・イン中四国 奨励賞 | 応用化学専攻 博士課程前期1年 佐古 香 | 第19回ヤングセラミストミーティング・イン中四国で発表した論文「機能性ナノ粒子をコアとする単分散コア-シェル粒子の合成と機能開拓」が、特に優秀であると評価されたため。 | 日本セラミックス協会中国四国支部 支部長 三宅 通博 | 平成24年11月17日 |
| 56 | 学生ケータイあわ〜ど2012 佳作 | 第二类(電気・電子・システム・情報系)4年 高木 峻平 | 学生ケータイあわ〜ど2012 に応募した作品『ゴーストランナー -- 昨日の自分を追い越せ! --』が、審査の結果優秀と認められたため、表彰された。 | 一般社団法人電子情報通信学会中国支部 学生会 | 平成24年11月17日 |
| 57 | HISS(IEEE広島支部学生シンポジウム) 優秀研究賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期1年 清水 尚之 | 第13回IEEE広島支部学生シンポジウムにおいて「システム同定に基づく安定なIIRフィルタの一設計法」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | IEEE広島支部 支部長 堀田 昌志 | 平成24年11月18日 |
| 58 | 新学術領域研究「融合マテリアル」第5回若手スクール 優秀発表賞 | 応用化学専攻 特別研究学生 石田 兼基 | 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「融合マテリアル」第5回若手スクールで発表した論文「近赤外光照射により一重項酸素を生成するナノ融合マテリアルの作製」が、優秀であると評価されたため。 | 新学術領域研究「融合マテリアル:分子制御による材料創成と機能開拓」領域代表 加藤 隆史 | 平成24年11月27日 |
| 59 | 日本粉体工業技術協会 優秀研究賞 | 物質化学工学部門 助教 荻 崇 | 国際粉体工業展東京2012粉の広場アカデミックコーナー(若手研究発表)にて発表した研究「ナノ粒子構造体材料の作製とエネルギー・環境材料への応用」が優秀であるため。 | 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会長 大川原 武 | 平成24年11月29日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|---|--|---|---|-------------|
| 60 | JSPRS AWARD (JSPRS:Japan Society of Photogrammetry and Remote Sensing, 日本写真測量学会) | 輸送環境システム専攻 博士課程前期2年 田尾 真 | The 33rd Asian Conference on Remote Sensing (ACRS2012) においてポスター発表した論文(題目: Feasibility study on automatic extraction of water quality in storage reservoir using ALOS AVNIR-2 data)が, JSPRS award by general secretary of AARS に値する顕著な論文と認定されたため表彰されたため。 | Kohei CHO General Secretary of AARS | 平成24年11月30日 |
| 61 | 電気学会 優秀論文発表賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期2年 清水 尚之 | 平成24年度(第63回)電気・情報関連学会中国支部連合大会において「データ指向型アプローチによる安定なIIRフィルタの一設計法」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | 一般社団法人電気学会 会長 柵山 正樹 | 平成24年12月17日 |
| 62 | 映像情報メディア学会 学生優秀発表賞 | 情報工学専攻 博士課程後期2年 三嶋 道弘 | 映像情報メディア学会2012年年次大会で発表した論文「視覚特性に基づいた陽性残像表現手法」が優秀であると評価されたため。 | 一般社団法人映像情報メディア学会 2012年冬季大会実行委員会 委員長 藤沢 秀一 | 平成24年12月18日 |
| 63 | 広島空港 旅客ターミナルビルの活性化に係る提案プレゼンテーション Creative Idea賞 | 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期2年 松原 司 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期1年 片川 儀治 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期1年 津田 敏明 社会基盤環境工学専攻 博士課程前期1年 森崎 孔太 第四類(建設・環境系)社会基盤環境工学プログラム4年 神澤 拓 第四類(建設・環境系)社会基盤環境工学プログラム4年 北原 聡子 | 広島空港ビルディングによる広島空港活性化に関する提案募集に応募したところ、アイデアの斬新さ、ならびに提案の緻密さに関して高い評価を得たため。 | 広島空港ビルディング株式会社 代表取締役社長 富永 嘉文 | 平成25年1月17日 |
| 64 | 第21回計測自動制御学会中国支部 奨励賞 | システムサイバネティクス専攻 博士課程前期2年 藤井 淳広 | 第21回計測自動制御学会中国支部学術講演会において「誤検出率を考慮したディジタル画像に対するデータ埋め込み法」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | 公益社団法人計測自動制御学会中国支部 支部長 玉野 和保 | 平成25年1月23日 |
| 65 | 教育システム情報学会学生研究発表会 優秀賞 | 第二类 情報工学課程4年 吉田 完 | 2012年度に開催された教育システム情報学会学生研究発表会において、特に優秀であるとして学生発表会優秀賞を受賞した。 | 教育システム情報学会 会長 前迫 孝憲 | 平成25年3月2日 |
| 66 | 教育システム情報学会学生研究発表会 優秀賞 | 第二类 情報工学課程4年 平野 広樹 | 2012年度に開催された教育システム情報学会学生研究発表会において、特に優秀であるとして学生発表会優秀賞を受賞した。 | 教育システム情報学会 会長 前迫 孝憲 | 平成25年3月2日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|---|--|--|----------------------------------|------------|
| 67 | 教育システム情報学会学生研究発表会 優秀賞 | 第二类 情報工学課程4年 松田 智貴 | 2012年度に開催された教育システム情報学会学生研究発表会において、特に優秀であるとして学生発表会優秀賞を受賞した。 | 教育システム情報学会 会長 前迫 孝憲 | 平成25年3月2日 |
| 68 | 電気学会電子・情報・システム部門制御研究会 技術委員会 奨励賞 | 第二类 電気・電子・システム・情報系 4年津端 創 | 電気学会 電子・情報・システム部門制御研究会において「データ指向型ユニバーサルコントローラの一設計」と題して発表した研究が優秀な研究成果として認められたため。 | 一般社団法人電気学会 電子・情報・システム部門 部門長 福本 亮 | 平成25年3月4日 |
| 69 | 情報処理学会 2012年度(平成24年度)山下記念研究賞 | 大学院工学研究院 情報部門 教授 中野 浩嗣 | 情報処理学会で発表した論文Simple Memory Machine Models for GPUsが画期的な研究成果として高く評価されたため。 | 一般社団法人情報処理学会 | 平成25年3月7日 |
| 70 | 化学工学会 Outstanding Paper Award of 2012 | 物質化学工学部門 助教・萩 崇 Institute Technology Bandung 教授 (化学工学専攻・2003年修了生)・ Ferry Iskandar 化学工学専攻・学振特別研究員・ Asep Bayu dani Nandiyanto Washington University 准教授(化学工学専攻・2006年修了生)・Wei-Ning Wang 物質化学工学部門 教授 奥山 喜久夫 | 2012年のJournal of Chemical Engineering of Japan誌の掲載論文の中から選考された優秀な論文として授与されたため。 | 公益社団法人化学工学会 会長 塚田 隆夫 | 平成25年3月8日 |
| 71 | It's LIQUID International Contest Second Edition 2012 建築部門 最優秀賞 | 社会環境システム専攻 建築史・意匠学研究室 博士課程後期3年 塚野 路哉 | 宮崎の住宅“house-T”が優れた芸術の1つであり、現代における建築デザインの促進に貢献していると評価されたため。 | Jury President Luca Curci | 平成25年3月14日 |
| 72 | 化学工学会 平成24年度研究奨励賞 内藤雅喜記念賞 | 物質化学工学部門 助教 山本 徹也 | 化学工学会より、研究成果である「AFMによる粒子物性評価とそれを利用した湿式分級プロセスの開発」が優れていると認められ、今後のさらなる発展を期待して、研究奨励賞を授与されたため。 | 公益社団法人化学工学会 会長 久保田 隆 | 平成25年3月18日 |
| 73 | 化学工学会 平成24年度研究奨励賞 玉置明善記念賞 | 物質化学工学部門 助教 萩 崇 | 受賞者は世界で初めてレアアースを用いず、ホウ素、炭素、窒素、酸素という自然界にありふれた元素のみから構成される蛍光体材料の開発に成功した。省資源、省エネルギーを実現した新規材料の開発として表彰されたため。 | 公益社団法人化学工学会 会長 久保田 隆 | 平成25年3月18日 |
| 74 | 平成24年度日本材料学会衝撃部門委員会 奨励賞 | 機械システム・応用力学部門 准教授 岩本 剛 | 「接着継手および相変態を伴う材料の衝撃変形挙動ならびに衝撃圧縮試験法の高精度化」に関する優秀な学術業績を挙げ、将来の発展が期待されると認められたため。 | 公益社団法人日本材料学会 衝撃部門委員会 委員長 三村 耕司 | 平成25年3月28日 |

平成24年度各種表彰等の受賞者について

| | 賞の名称 | 受賞者の所属・職・氏名 | 受賞理由 | 授与者 | 授与年月日 |
|----|-------------------------|--|---|---------------------------------|------------|
| 75 | TANAKAホールディングス MMS賞 | 物質化学工学部門 准教授 今榮 一郎 | 貴金属が貢献できる新しい技術・商品の実用化に向けての研究・開発テーマを提案したところ、MMS賞に相応しい優秀な内容であると評価されたため。 | TANAKAホールディングス株式会社代表取締役社長 岡本 英彌 | 平成25年3月28日 |
| 76 | 日本人間工学会中国・四国支部 優秀論文賞 | 第二類(電気・電子・システム・情報系)4年 松岡 玄樹 システムサイバネティクス専攻 博士課程前期1年 伊藤 雅史 博士課程前期2年 平野 博大 博士課程後期3年 平野 陽豊 大学院工学研究院 電気電子システム数理部門 准教授 栗田 雄一 学外者3名 (株)デルタツーリング・(社員)・小島 重行 (株)デルタツーリング・開発部商品開発課課長・小倉 由美 (株)デルタツーリング・常務取締役・藤田 悦則 大学院医歯薬保健学研究院 助教 中村 隆治 病院手術部 講師 佐伯 昇 大学院医歯薬保健学研究院 教授 河本 昌志 大学院医歯薬保健学研究院 教授 吉栖 正生 電気電子システム数理部門 教授 辻敏夫 | 第45回日本人間工学会中国・四国支部大会で発表した研究内容が優秀であると認められたため。 | 日本人間工学会中国・四国支部 支部長 村田 厚生 | 平成25年3月31日 |